

地域づくりより



令和7年4月から新しいメンバーで、試行錯誤しながら事業を進めてまいりました。杉野地区の皆様にはご参加とご協力をいただきありがとうございました。

今年も交流と連携を目的とした事業を考えていきたいと思いますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

令和8年1月
第32号



保健体育福祉

10月11日曜日に第4回スポーツフェスタを金居原合歓の里で開催しました。主競技のグランドゴルフのほか、木之本アイズの指導者を招いてペタンクやモルックなどの軽スポーツ体験を施しました。

当日、台風が接近中で天気を心配していましたが、何とか雨は降らず、スポーツには丁度良い気候となりました。

グランドゴルフは参加者35人が7組に分かれ競技を行い、軽スポーツや見物でも15人ほどおいいただき、用意した休憩スペースではお互いの近況報告も見られました。

グランドゴルフの結果は、個人で二之宮宗太郎さんが昨年に続いて優勝、2位は川田芳雄さん、3位は的場秀士さんが入賞されました。来年も第5回を計画したいと思いますので、連覇阻止に向けて皆さん練習に励んでください。



体操&防災講座



杉野区では毎週水曜日9時30分からこぶし会館で転倒予防教室「きゃんせ体操」を開催しています。

7月30日の転倒予防教室に合わせて、災害時体験講座「いざメシ」を長浜市社会福祉協議会から講師を招いて開催しました。

30人の出席者の皆さんがポテトサラダ風のじゃがりこ菓子やアルファ米などを試食し、災害時の備蓄品につ

いても教えていただきました。

南海トラフ地震が発生した場合、滋賀県にも被害が及ぶ可能性が報道され、杉野地区の築70年の家屋の耐震診断では、震度6強以上の地震で倒壊の危険があると判定されています。地震に限らず日頃から災害に備えて、非常持ち出し品、防災グッズを準備しておきましょう！

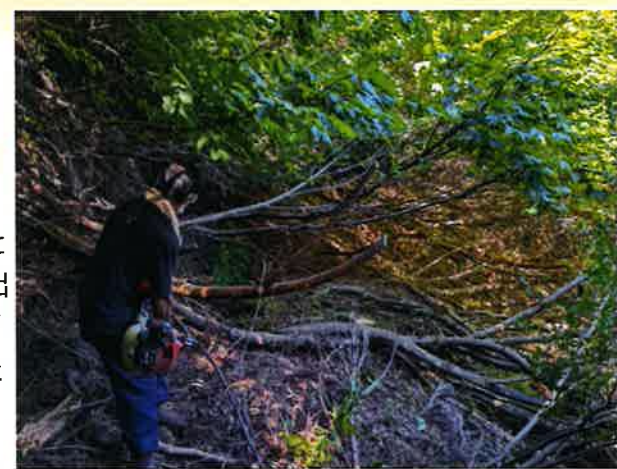
地域活動のご紹介：八草峠(久加峠)古道復活プロジェクト

お地蔵さんがある八草峠から北へ約1.5km、金糞岳と土蔵岳の稜線上に位置する久加峠(旧八草峠)は、かつて湖北地域と美濃・坂内村方面を結ぶ重要な交通路でした。美濃から北陸への近道として人・物・情報が行き交い、商取引や姻戚関係などの地域交流が明治期まで続いていたと伝えられています。

この古道を復活させるため、湖北アーカイブ研究所 吉田一郎さんを中心に、2024年より調査と整備活動が始まりました。滋賀県側では比較的明瞭な古道跡が確認された一方、岐阜県側は激しい藪と倒木に覆われ、道の特定は困難を極めました。それでも、古文書や地形図による史料調査と山師の経験をもとに、草刈り機やチェーンソーで一本ずつ道を切り開き、かつての往来の線をつなぎ直しています。

現在では参加者も増え、地域新聞に取り上げられるなど、長浜市と揖斐川町を結ぶ取り組みへと広がっています。今後は関連書籍の出版や標柱設置、井伊直孝松の復活、土蔵岳への新たなトレッキングルート整備も構想されています。歴史の道を次世代へつなぐ「生きた道」として残すため、長期的に関わり続けていきたいと思っています。

橋本孝也



生活安全環境



道路見通し改善作業実施

杉野地区を通る国道303号線は、平成13年に八草トンネルが開通以来、滋賀県と岐阜県を北部で結ぶ観光・防災道路として整備が進められ、今後もますます県内外からの車の通行量がふえることとなります。杉野地区住民にとっては、生活道路として交通の便が良くなる喜びがある半面、交通事故に巻き込まれることも心配です。

そこで地域づくり協議会では、事故防止対策として、杉野地区内の303号線沿いの交差点やカーブなどで樹木によって見通しが悪くなっている場所を調べました。今年は音羽中島北橋付近で所有者さんの了解を得て、立木の枝打ちや伐採を行いました。対向車が良く見えるようになりましたが、川合まではカーブが多いので、今後もスピードは控えめに安全運転を心がけてください。



不法投棄防止活動

生活安全環境部では、10月21日、杉野地区内の国道303号線沿いや林道口に設置されている不法投棄禁止看板の点検を行い、朽ちた杭の補修や追加の看板を設置しました。

国道沿いのチェーン装着場では、フェンス越しに投げ捨てられた、たくさんの食べ物容器のプラスチックゴミがあり、役員が見かねて回収しました。たくさん投棄されているのは、道路脇の車が休憩する場所ですから、春に計画している環境整備時にもう一度見回りしたいと考えています。



地域活性化



～地方と交流人口～ “滋賀のふるさと応援隊”

9月1日から1週間、県北部の振興事業とした「滋賀のふるさと応援隊ワーキングホリデー」で名古屋大学、龍谷大学、福知山公立大学の学生たちを受け入れました。滞在中、ライスセンターでの玄米袋運搬の手伝い、杉野山の会の横山岳登山、もりのもりと土倉の栃の木林見学、地域づくり役員が金居原から杉本までの集落の案内と、学生たちに杉野の活動や実態を実際に体験してもらいました。

学生たちとのワークショップでは、杉野にはたくさんの魅力があることを発表され、滞在中も全国(中国にも)にSNSで情報発信していて、杉野地域に好印象を持った様子でした。

最終日には、「さきち」で交流会を開きましたが、感極まる学生もいて、杉野地区で若い人たちを受け入れることの大切さを感じました。

冬季イルミネーション点灯

今年も11月22日にクリスマスに向けて、杉野自治会と共同でイルミネーションを作りました。飾りつけ作業は、二宮さんに段取りをしていただきましたが、山形にならなかったり、電気がつかなかったりとみんなで思案しながら飾り付けました。夕方点灯すると、県境の山あいにある小さな集落でにぎやかなイルミネーションが突然現れることに驚いたのか、少しスピードを落として通行する車もありました。また、日暮れには、家族連れで見に来ていて3～4歳の女の子が「きれい」と指さして喜んでいました。こちらまでうれしくなりました。

